 **稲畑産業株式会社**
(東証一部：8098)

～野村IR資産運用フェア2022～

個人投資家様向け会社説明会

2022年1月8日

代表取締役社長 稲畑勝太郎

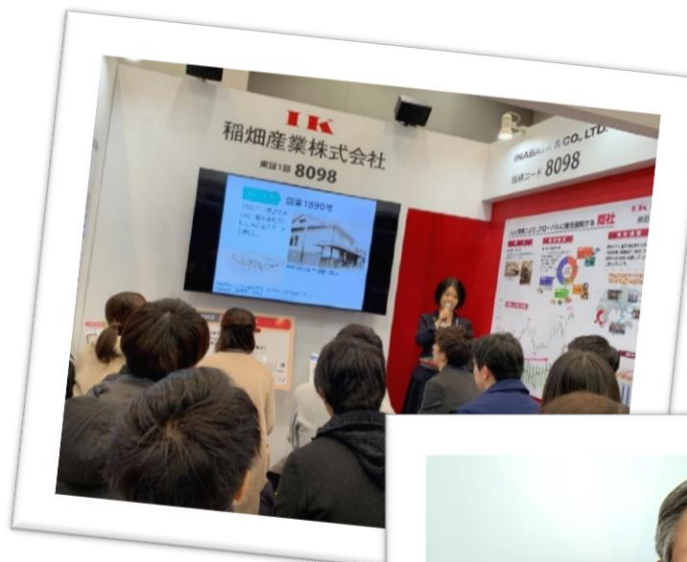
1. はじめに、個人投資家の皆さまへ
2. 会社紹介
3. 事業の概要について
4. 身近なところで
5. 経営計画と業績について
6. 注力分野について
7. 株主還元について

1. はじめに、個人投資家の皆さまへ
2. 会社紹介
3. 事業の概要について
4. 身近なところで
5. 経営計画と業績について
6. 注力分野について
7. 株主還元について

はじめに、個人投資家の皆さまへ



2013年から毎回、野村IR主催の 個人投資家フェアに出展しています



2021年はオンラインで
参加しました。
今年は2年目です。



稲畑産業株式会社
代表取締役社長
稲畑 勝太郎

はじめに、個人投資家の皆さまへ



また、**IRマガジン**や**株主優待本**等に、**当社の記事を掲載**して、個人投資家の皆さまから多数のご意見をいただいています



[アイアールマガジン2021年新春号]



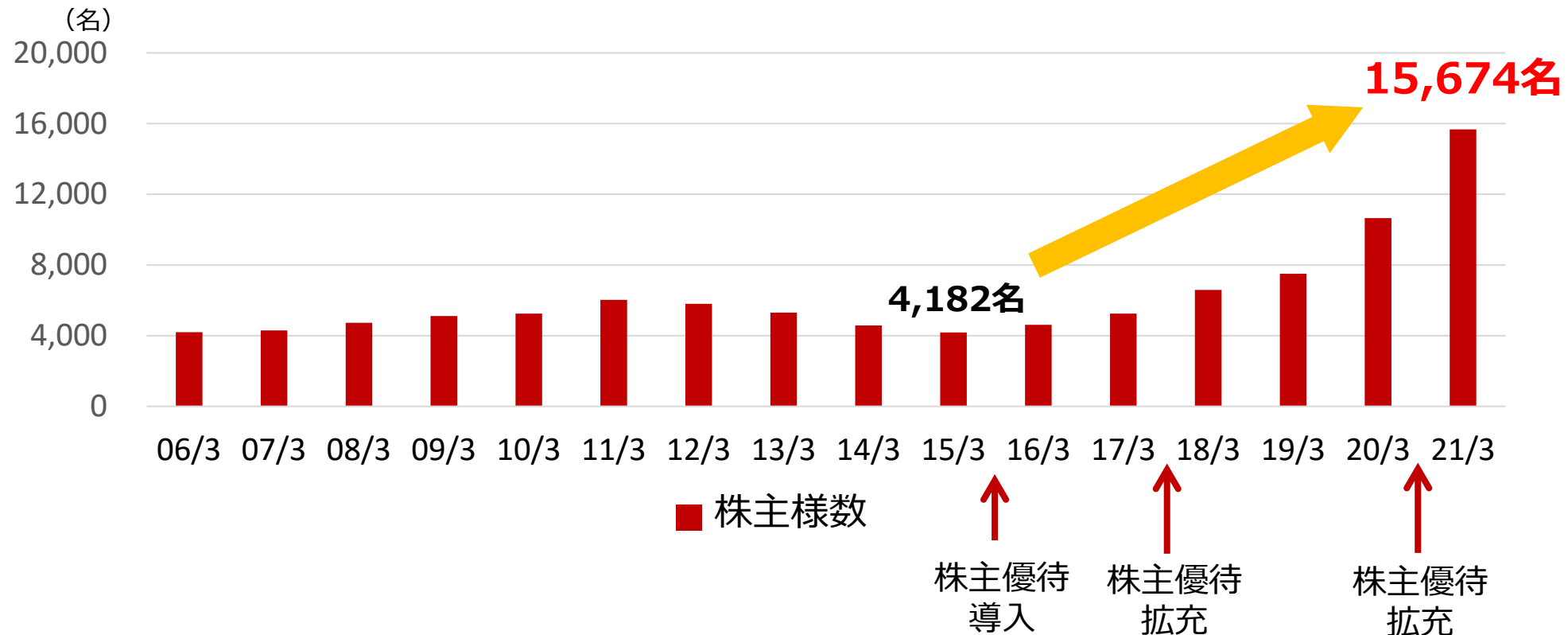
[知って得する株主優待2022年版]

多くの皆さまからのご意見を参考にして、
株主優待制度を導入しています



【優待品のQUOカード】

おかげさまで、**多くの個人投資家の皆さま**
からご支援をいただいております
誠にありがとうございます



1. はじめに、個人投資家の皆さまへ

2. 会社紹介

3. 事業の概要について

4. 身近なところで

5. 経営計画と業績について

6. 注力分野について

7. 株主還元について

稲畑産業は…

■ 化学系商社

従業員数 : 666人 【連結4,193人】

資本金 : 93億6千4百万円

本社 : 大阪市中央区南船場

東京都中央区日本橋本町

(2021年9月末現在)

稲畑産業は…

■ 売上高は業界（化学系専門商社）

2位 5,775億円

[参考]	売上高
1. A社	8,302億円
2. 稲畑産業	5,775億円
3. B社	1,302億円
4. C社	1,007億円
5. D社	945億円

※2021年3月期売上高、C社は2020年12月期売上高
各社有価証券報告書より、億円未満切り捨て

稲畑産業は…

■ 歴史

創業1890年、京都で創業
合成染料の輸入販売でスタートし、化学分野で
事業を拡大



稲畑染料店（京都・西陣）



創業者
稲畑 勝太郎

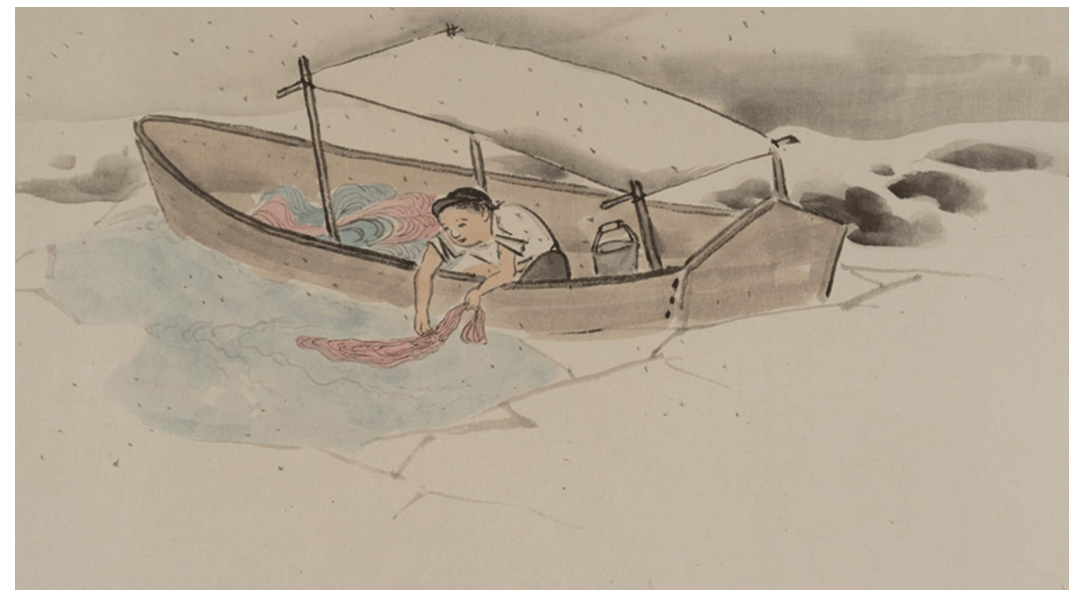
稲畑産業は…

■ 創業者、最新の染色技術を持ち帰る

1877年、15歳でフランスへ派遣留学。8年間の留学を経て帰国



京都府知事、創業者にフランス留学を命じる



フランス修行時代に冬のローヌ川で絹糸を洗う

琳派 神坂雪佳 筆

■ 沿革

1890年 創業者・稲畑勝太郎が京都市に稲畑染料店を開業

1897年 本店を大阪に移転するとともに、直輸貿易商として工業薬品、紡績、雑貨などの取り扱いを開始

1918年 個人商店を株式会社に改組

1922年 大阪商業会議所（現・大阪商工会議所）第10代会頭に創業者が就任

1926年 日本染料製造(株)の社長に創業者が就任

1937年 ベルギー・ブリュッセルに出張所を開設

1939～40年 上海、天津、ジャカルタ等に出張所を開設

1944年 日本染料製造(株)と住友化学工業(株)（現 住友化学(株)）が合併、当社が住友化学工業(株)の染料、化学品、医薬品の特約販売店となる

1961年 大証2部上場

1973年 東証・大証1部指定

1976年 戦後初の海外営業拠点である稲畑シンガポールを設立

1984年 医薬事業部を分離し、住友化学工業(株)との共同出資により、住友製薬(株)（現・大日本住友製薬(株)）を設立

1980年代～アジアを中心に海外進出を加速。現在、海外17カ国 約60拠点

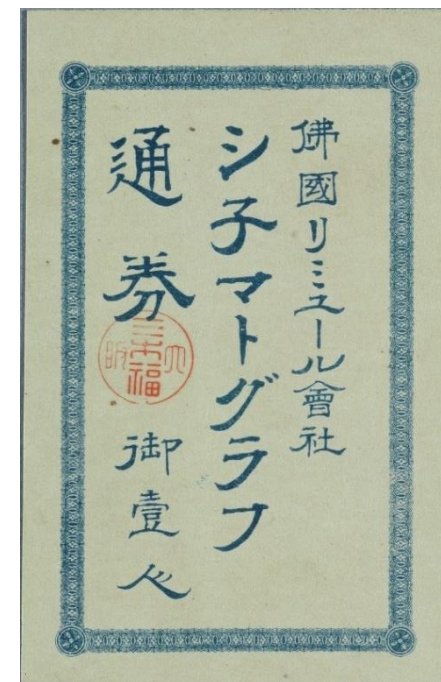
創業者は…

■ 日本初の映画興行

1897年 フランスから映画機械「シネマトグラフ」を持ち帰り、日本初の映画興行を行う

1897年2月15日から1週間、稲畑商店は大阪難波の南地演舞場で、シネマトグラフという機械を用いて、日本最初の映画を上映しました。

シネマトグラフを発明したリュミエール兄弟の兄とフランス留学中に同窓生だった創業者は、初めてシネマトグラフを見て、欧米の最新文化を日本に紹介しようと、この機械を持ち帰ったのです。



当時の入場券

稲畑産業は…



創業者 稲畑 勝太郎による「愛敬」の書（1948年）

■ 経営理念

「愛」「敬」の精神に基づき、
人を尊重し、社会の発展に貢献する



「人を愛し敬う」

ロゴの「IK」は創業者のイニシャルであり、
同時に社是である「愛」「敬」を表現。
100年以上にわたりシンボルとして使用しています。

稲畑産業は…

■ 強み 「人と情報」

- ・ 高い専門性
- ・ 長年の顧客との関係
- ・ 世界各地の情報網

■ 海外展開 「海外拠点は約60拠点」

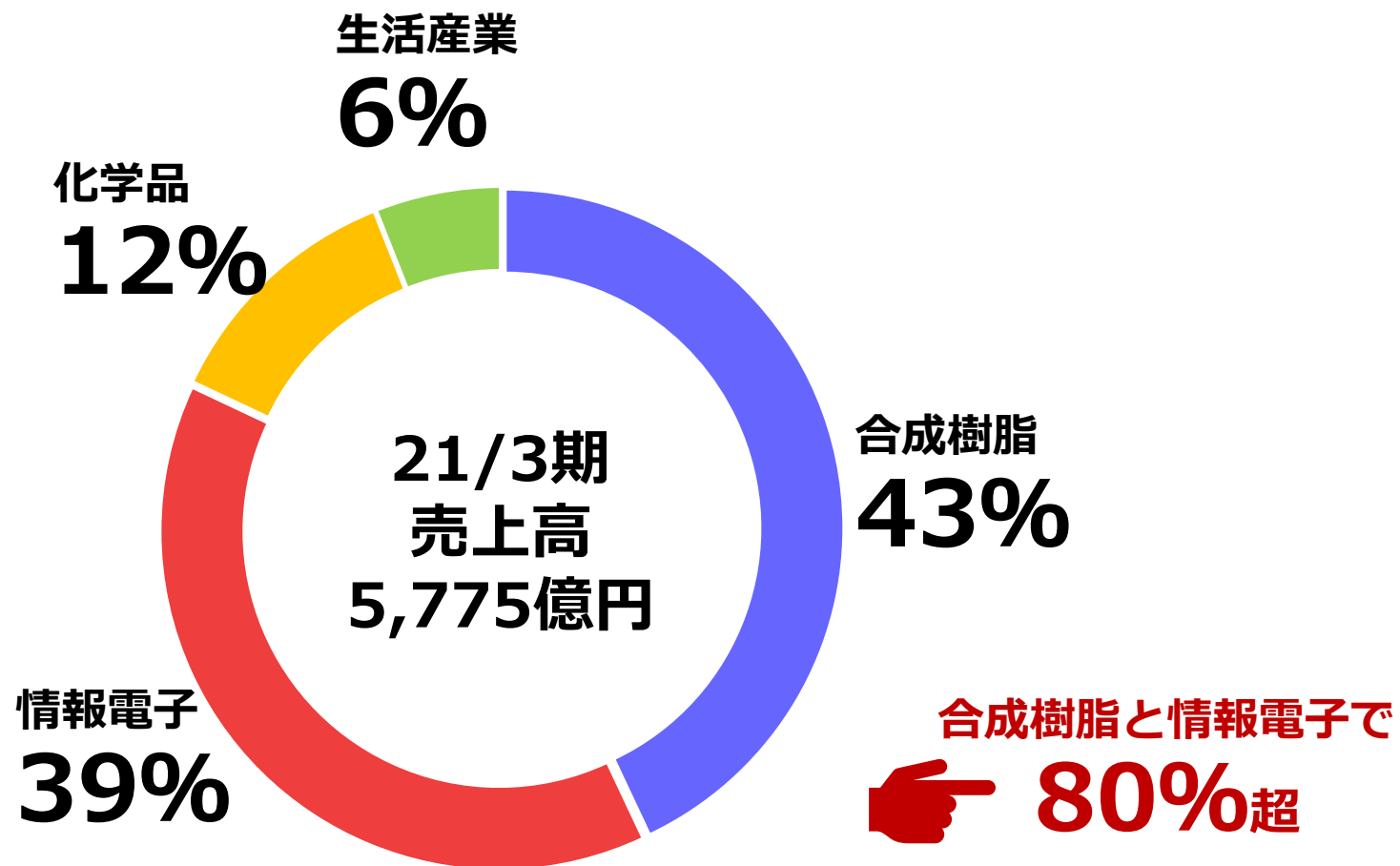
- ・ 海外17カ国
- ・ アジアが中心（約50拠点）
- ・ 商社部門で働く海外の
ナショナルスタッフ 約810名



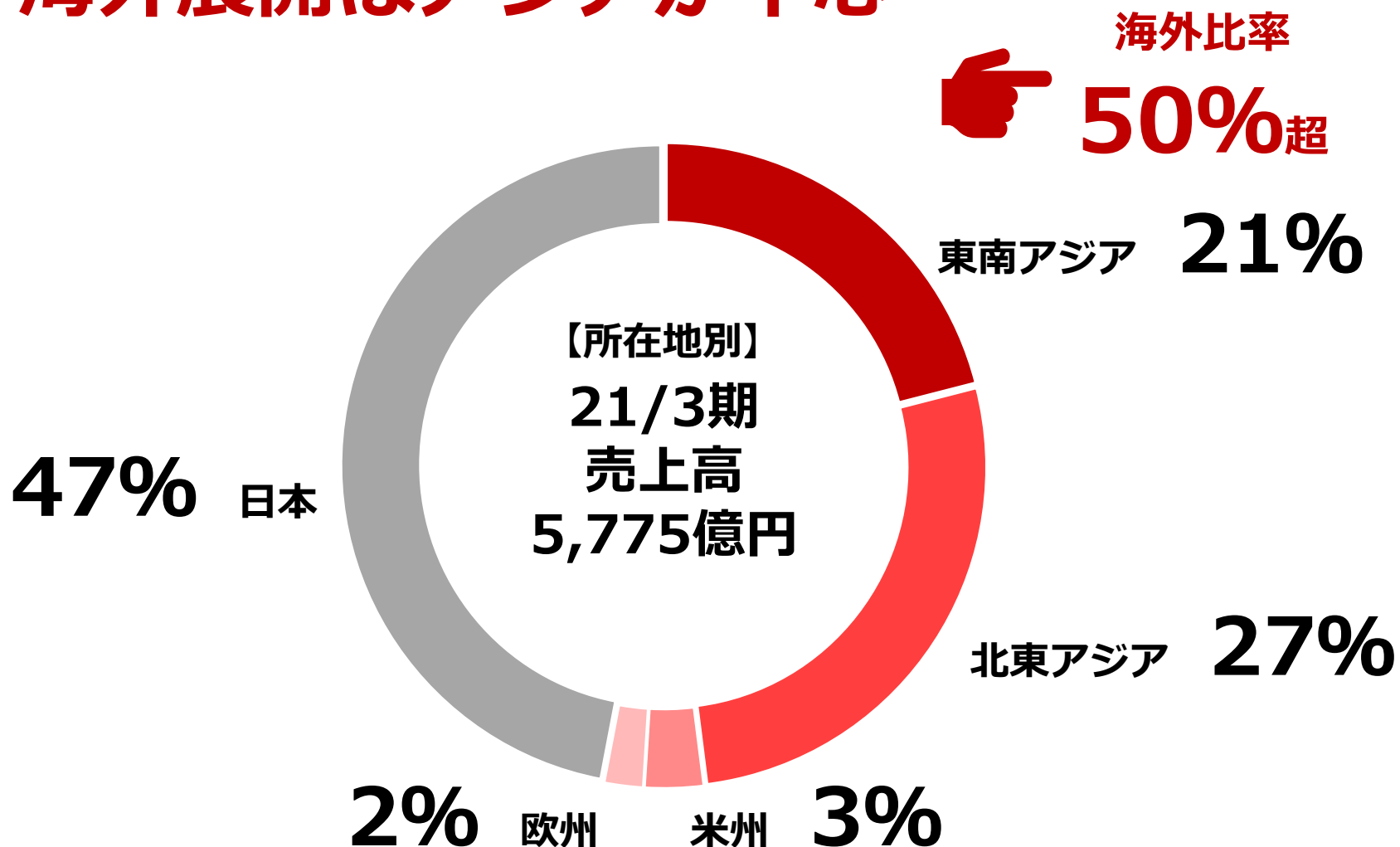
稲畑メキシコの社員

1. はじめに、個人投資家の皆さまへ
2. 会社紹介
- 3. 事業の概要について**
4. 身近なところで
5. 経営計画と業績について
6. 注力分野について
7. 株主還元について

■ 化学を源流とする 4事業分野



■ 海外展開はアジアが中心



1. はじめに、個人投資家の皆さまへ
2. 会社紹介
3. 事業の概要について
- 4. 身近なところで**
5. 経営計画と業績について
6. 注力分野について
7. 株主還元について

稲畑産業の取り扱う様々な商材は、
皆さまの日々の暮らしの中で使われています

これもINABATA!

このような身近な商品に使われています

合 化
自動車のプラスチックや塗料、ゴムなどの原料

合 情 化
液晶パネル材料や外枠の樹脂・添加剤

合
菓子袋用ラミネートフィルム
持ち帰りコーヒーなどのフタ

生
医薬品のもととなる
中間体や原体

化
フローリング用の
パーティクルボード

生
ジャムに使う冷凍ブルーベリー
スーパーや回転寿司用の寿司ネタ

合 情 化
スマホの各種部品の材料

生
洗剤や虫除け剤などの原料

合 合成樹脂 **情** 情報電子 **化** 化学品 **生** 生活産業

1. はじめに、個人投資家の皆さまへ
2. 会社紹介
3. 事業の概要について
4. 身近なところで
- 5. 経営計画と業績について**
6. 注力分野について
7. 株主還元について

中期経営計画の前提として、2030年頃の当社のありたい姿
長期ビジョン「*IK Vision 2030*」を策定しました

◆ 長期ビジョン「*IK Vision 2030*」概要

機能	商社機能を基本としつつも、製造・物流・ファイナ 等の複合的な機能の一層の高度化を図る
規模感	連結売上高 1兆円以上を早期に実現
海外比率	70%以上
ポ ^o ートフォリオ	情報電子・合成樹脂以外の事業の比率を1/3以上に

[2017年5月策定]

2024年3月期を最終年度とする3年間の中期経営計画
「New Challenge 2023」の達成を目指しています

定量目標	2024年3月期
売上高	6,700億円
営業利益	165億円
経常利益	170億円
親会社株主に帰属する 純利益	160億円

経営指標	2024年3月期
ROE	8%以上
ネットD/Eレシオ	0.3以下
自己資本比率	50%以上
為替レート (USD/¥)	105.00円

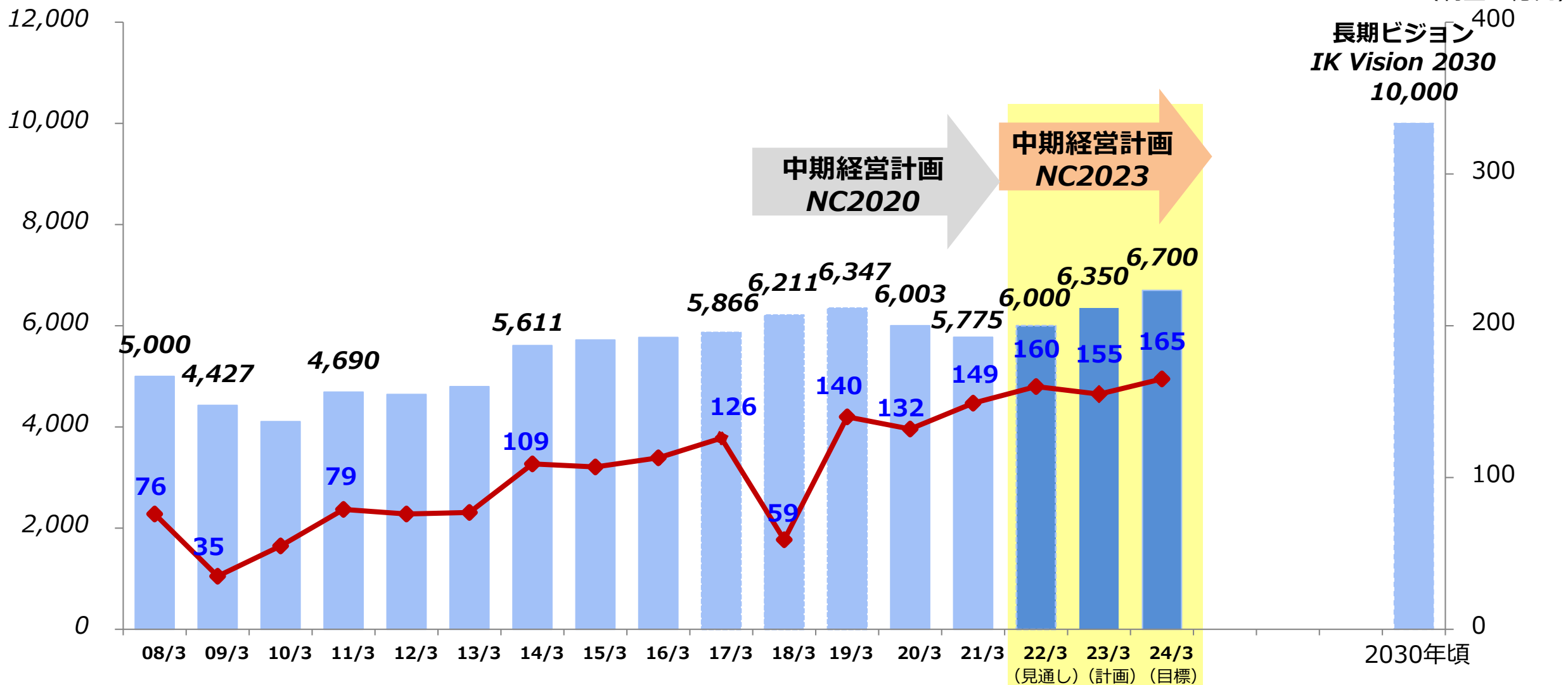
業績推移と見通し



(売上高：億円)

■ 売上高

◆ 営業利益



売上・利益共に順調、第2四半期累計としては過去最高

◆ 2022年3月期第2四半期業績

2022年3月期	2Q実績 (A)	通期見通し (B)	進捗率 (A)/(B)%
売上高	3,285億円	6,000億円	55%
営業利益	110億円	160億円	69%
経常利益	120億円	170億円	71%
当期純利益	135億円	160億円	85%
自己資本比率	48.0%	—	
為替レート	USD1=109.81円	USD1=110.00円	

※期初の見通しを2021年8月5日に上方修正

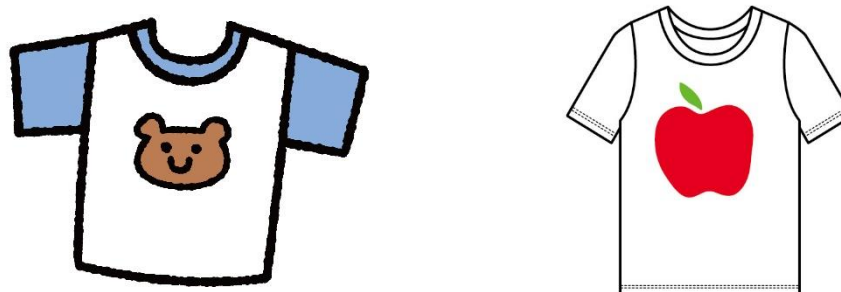
1. はじめに、個人投資家の皆さまへ
2. 会社紹介
3. 事業の概要について
4. 身近なところで
5. 経営計画と業績について
- 6. 注力分野について**
7. 株主還元について

■ 主力ビジネスのさらなる深掘り

- ① フラットパネルディスプレイ（FPD）関連商材
液晶から有機EL、新世代FPDへ展開



- ② 産業用インクジェットプリンター用原材料
衣類印刷用など



■ 主力ビジネスのさらなる深掘り

③ 自動車分野への樹脂の販売 強みであるコンパウンド* 事業を活かしてグローバルに展開



樹脂コンパウンド



ベトナムのコンパウンド製造拠点

*樹脂コンパウンド：原料樹脂に着色剤や難燃剤などを添加したもの。
自動車、OA、家電などで使うプラスチックの原料

■ 将来の成長が見込める市場への多面的な取り組み

① 環境負荷低減商材の拡充

太陽電池、リチウム電池関連商材
生分解性プラスチック
再生プラスチック
パーティクルボード
認証水産品 など



太陽光発電パネル



再生プラスチック原料



パーティクルボード

■ 将来の成長が見込める市場への多面的な取り組み

② 新エネルギー分野、5G関連や車載・モビリティ関連



■ 将来の成長が見込める市場への多面的な取り組み

③ 食品、農業分野

投資を含め、栽培（生産）から加工、販売へ展開



収穫前のブルーベリー



北海道余市町
自社ブルーベリー農園

■ 将来の成長が見込める市場への多面的な取り組み

④ ライフサイエンス・医療分野 再生医療などの成長が見込める市場へ注力



細胞培養用の試薬

1. はじめに、個人投資家の皆さまへ
2. 会社紹介
3. 事業の概要について
4. 身近なところで
5. 経営計画と業績について
6. 注力分野について
- 7. 株主還元について**

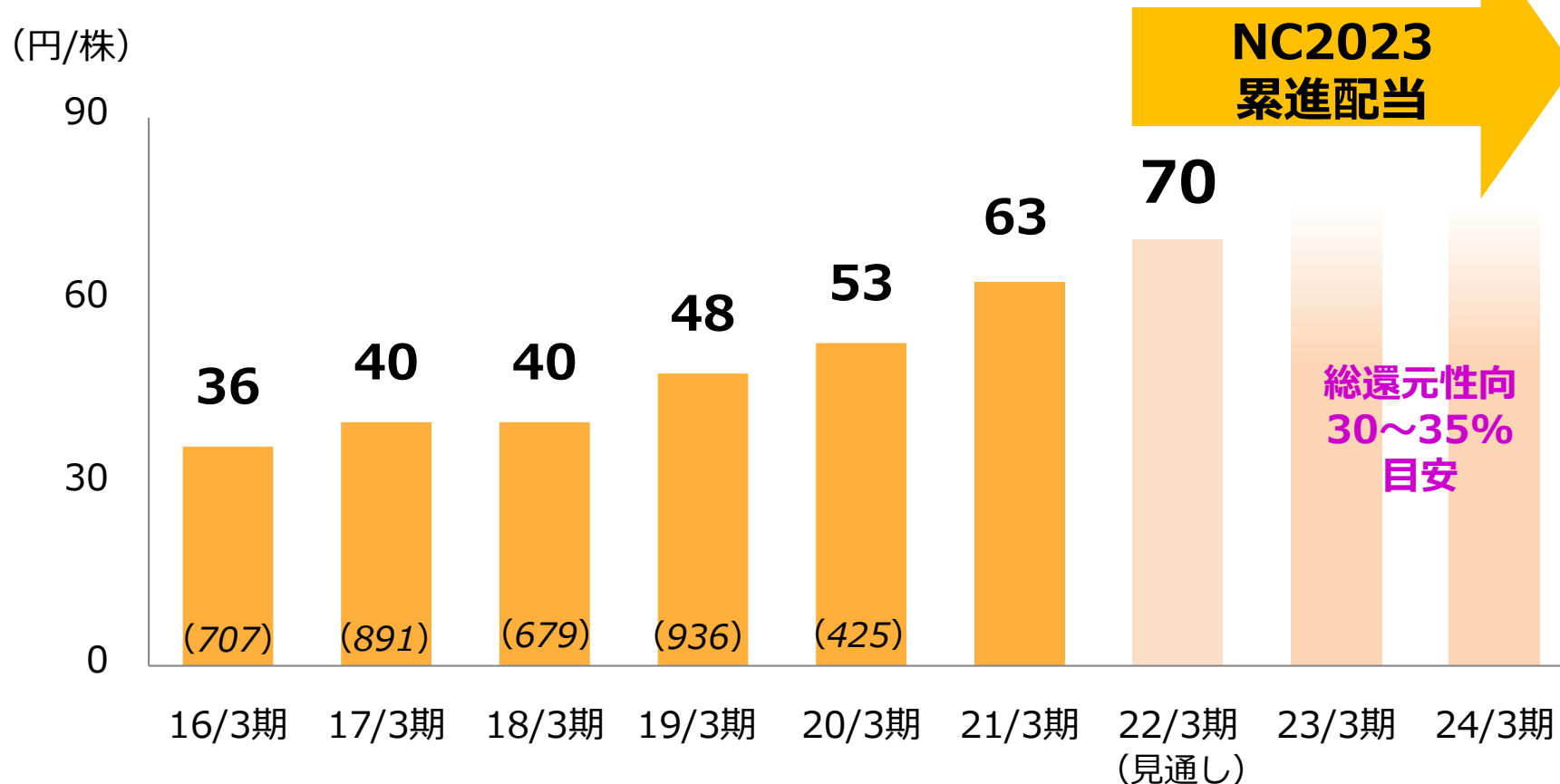
累進配当の導入

NC2023の期間中、1株当たりの配当額については前年度実績を下限とし、減配は行わず、継続的に増加していくことを基本

- 総還元性向の目安としては当面30～35%を継続
- 自己株式取得は機動的に実施

- 2022年3月期
1株当たり配当額 70円【中間30円（実績）、期末40円（予想）】

■ 安定配当を実現しています



ご参考：2022年3月期予想配当利回り 4.4%

■株主優待制度

保有株式数と
継続保有期間
により優遇



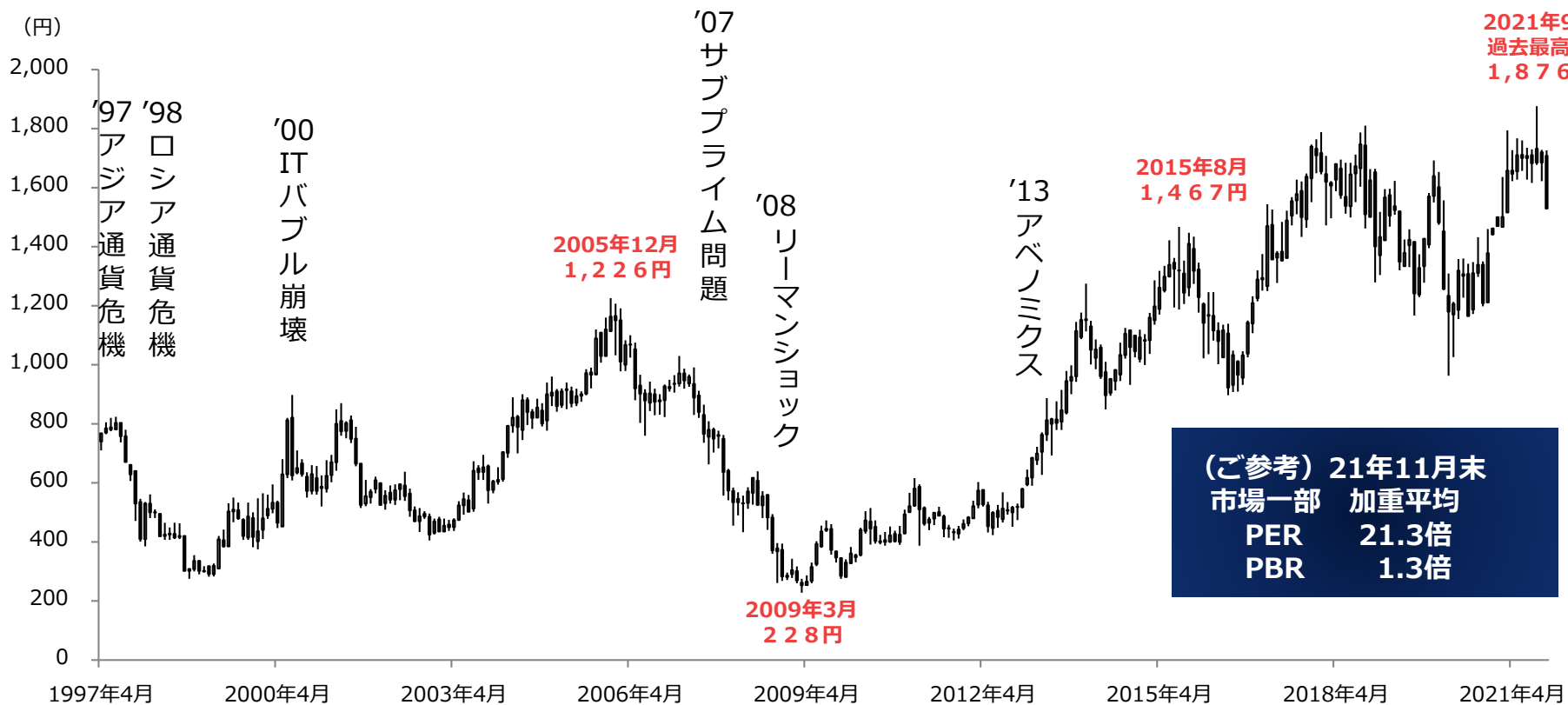
権利確定月：9月末日

継続保有期間	保有株式数		
	100株以上 200株未満	200株以上 300株未満	300株以上
6か月未満	500円分	500円分	500円分
6か月以上3年未満	1,000円分	2,000円分	3,000円分
3年以上	2,000円分	3,000円分	5,000円分

(ご参考) 100株 投資した場合・・・

3年以上：配当利回り 4.4 % + 優待利回り 1.2 % = 5.6%/年

予想配当70円・2021年11月25日終値1,601円で算出



連結経営指標	2021年11月25日 株価 (終値)	1株当たり当期純利益 (予想EPS)	株価収益率 (PER)	1株当たり 純資産額 (BPS)	株価純資産倍率 (PBR)	自己資本比率
22/3期 (予想)	1,601円	265.80円	6.0倍	2,887.29円	0.55倍	49.2%

本日は、ご清聴ありがとうございました